Japanese Journal of Applied Psychology
2017, Vol. 43, No. 2, 185–187

2017年度　第1回常任理事会：議事録

日　　時：2017年6月3日（土）14時00分～17時00分
場　　所：日本体育大学世田谷キャンパス3階2306教室
出 席 者：藤田主一理事長，谷口泰富副理事長
伊坂裕子，角山剛，田中真介，深澤伸幸，古屋健（以上，常任理事）
軽部幸浩（広報委員会副委員長）
事 務 局：宇部弘子（事務局長），藤本太陽（幹事）
（敬称略）

I　報告事項

1　理事長挨拶（藤田主一理事長）
・常任理事会の出席者へ感謝の言葉が述べられた。

2　議事録確認（藤田主一理事長）
・2016年度の理事会，総会，第5回常任理事会の議事録を確認し，加筆修正等があれば事務局長へ申し出る。事務局で再度見直したうえで，『応用心理学研究』へ掲載となる。

3　各委員会報告

1）機関誌編集委員会（深澤伸幸委員長）
・『応用心理学研究』第42巻第3号は，4月の上旬に会員へ配布した。
・現在，『応用心理学研究』第43巻第1号を編集中である。
・審査中の論文は18本で，査読作業は迅速かつ順調に進んでいる。

2）企画委員会（角山剛委員長）
・2017年度の日本応用心理学会第84回大会（立正大学）の研修会，公開シンポジウムの報告があった。

3）広報委員会（田中真介委員長）
・次号の『応用心理学のクロスロード』の内容について確認を行った。

4）「応用心理士」認定審査委員会（代読：宇部弘子事務局長）
・特になし。

5）国際交流委員会（代読：宇部弘子事務局長）
・第29回国際応用心理学会において，若手研究支援を行う予定である。

6）学会賞選考委員会（優秀大会発表賞を含む）（伊坂裕子委員長）
・現在審査中である。

7）学会活性・研究支援委員会（古屋健委員長）
・2016年度若手会員研究奨励賞として，2名が受賞者として選ばれた（敬称略）。
【受賞者リスト】
・受賞者：萩原広道
所　属：京都大学大学院人間・環境学研究科共生人間学専攻修士課程
研究課題名：幼児期の言語獲得初期における胚性名詞の研究：名詞と動詞の未分化性と分化過程
・受賞者：宮川祐基
所　属：帝塚山大学大学院心理科学研究科博士後期課程
研究課題名：就職活動における不採用に対処する心理的資源の検討―セルフコンパッションに着目して

8）倫理委員会（谷口泰富副理事長）
・特になし。

9）齊藤勇記念出版賞選考委員会（谷口泰富副理事長）
・現在，推薦された2冊を検討中である。

10）学会史編纂委員会（藤田主一理事長）
・名誉会員の肥田野直，越河六郎，林潔，大橋信夫，玉井寛の5名の各氏へ，インタビューを予定している（日程は未定）。

4　日本心理学諸学会連合について（谷口泰富副理事長）
・特になし。

5　心理学検定について（代読：藤田主一理事長）
・第10回心理学検定試験は2017年8月20日（日）に行われる。
・日本心理学会第81回大会（久留米大学）において，日本心理学会と日本心理学諸学会連合との共催で，「心理学検定のこれまでとこれから」のシンポジウムを行う。
・常任運営委員として軽部幸浩，市川優一郎の両氏が加わった。

6　第84回大会について（古屋健大会委員長）
・大会スケジュール(案）について説明があった。

・申請件数は，ポスター発表116件，大会企画シンポジウム2件，研修会2件，自主企画WS 4件，大会校主催特別公演1件である。

7　機関誌，大会発表論文集の電子化・公開について（軽部幸浩広報委員会副委員長）

・平成30年度以降に登載予定である。

8　日本心理学諸学会連合への「上申書」について（藤田主一理事長）

・Web上に無断公開されている心理検査等の倫理的配慮について，日本応用心理学会として「一般社団法人日本心理学諸学会連合（日心連）」に対し，問題提起ならびに提言を上申した。

9　その他（藤田主一理事長）

・特になし。

Ⅱ　審議事項

1　決算の件（宇部弘子事務局長）

・2016年度決算(案）の説明があった。

・国際文献社に対する事務局委託費の決算額を確認した。

2　予算の件（宇部弘子事務局長）

・2017年度予算（案）の説明があった。

3　名誉会員推戴の件（藤田主一理事長）

・小野浩一氏（駒澤大学）が名誉会員候補に決定した。

4　学会史編纂委員会委員の件（藤田主一理事長）

・学会史編纂委員会委員の人数を増員する予定である。適当な会員を推薦してほしい旨の依頼があった。

5　新入会員審査および会員異動に関する件（宇部弘子事務局長）

・一般会員（会費補助）2名が承認された。

・院生会員継続希望1名が承認された。

・新規入会者5名が承認された。
池間愛梨，杉山崇，大川幸，横田正夫，保科隆彰（敬称略）

・2017年6月3日現在の会員数は1,242名である。

＊次回の常任理事会は，2017年8月5日（土）14時から，日本体育大学で開催する予定である。

2017年度　第2回常任理事会：議事録

日　　時：2017年8月5日（土）14時00分～17時00分

場　　所：日本体育大学5階　中会議室

出 席 者：藤田主一理事長，谷口泰富副理事長
伊坂裕子，角山剛，田中真介，外島裕，古屋健，深澤伸幸（以上，常任理事）
谷口淳一（国際交流委員長代理）
小林剛史（心理学検定常任運営委員）
軽部幸浩（広報委員会副委員長）

事 務 局：宇部弘子（事務局長），市川優一郎（事務局長補佐），藤本太陽（幹事）

（敬称略）

Ⅰ　報告事項

1　理事長挨拶（藤田主一理事長）

・常任理事会の出席者へ感謝の言葉が述べられた。

2　議事録確認（藤田主一理事長）

・2017年度の第1回常任理事会の議事録を確認し，加筆修正等があれば事務局長へ申し出る。事務局で再度見直したうえで，『応用心理学研究』へ掲載となる。

3　各委員会報告

1)　機関誌編集委員会（深澤伸幸委員長）

・『応用心理学研究』第43巻第1号は印刷段階である。

・『応用心理学研究』第43巻第2号は，昨年，東京未来大学において開催されたシンポジウムを誌上公開する予定である。

・現在審査中の論文は22本で，査読作業は迅速かつ順調に進んでいる。

・本年度は，次年度以降の常任理事（機関誌編集委員長）の改選期に当たるため，2017年12月末で一時的に投稿論文の受付を中止する予定である。

2)　企画委員会（角山剛委員長）

・特になし。

3)　広報委員会（田中真介委員長）

・次号の『応用心理学のクロスロード』の内容について確認を行った。

・10号は来年3月に発行の予定，印刷は杏林社である。

4)「応用心理士」認定審査委員会（外島裕委員長）

・2017年度前期は，6名の申請があった。

5)　国際交流委員会（代読：谷口淳一委員）

・第29回国際応用心理学会において若手研究

支援を行う予定である。

6) 学会賞選考委員会（優秀大会発表賞を含む）（伊坂裕子委員長）

・審議事項で検討する。

7) 倫理委員会（谷口泰富副理事長）

・特になし。

8) 齊藤勇記念出版賞選考委員会（谷口泰富副理事長）

・審議事項で説明する。

9) 学会史編纂委員会（藤田主一理事長）

・名誉会員の肥田野直，越河六郎，林潔，大橋信夫，玉井寛の5氏へのインタビューを予定している（日程は未定）。

4　日本心理学諸学会連合について（谷口泰富副委員長）

・2017年6月25日に行われた「一般財団法人日本心理諸学会連合：第3回社員総会」についての報告を行った。

5　心理学検定について（小林剛史心理学検定常任運営委員）

・2017年の受検申込者の数は全国31会場（一般会場14，団体会場16）で5,060名（前年4,550名），東京会場の申込者の数は1,537名であった（前年1,450名）。

6　第84回大会について（古屋健大会委員長）

・キャンパスマップ（会場案内）についての説明があった。

・理事懇親会について説明があった。

7　機関誌，大会発表論文の電子化・公開(J-STAGE)について（軽部幸浩広報委員会副委員長）

・電子化・公開(J-STAGE)についての説明があった。

8　日心連への「上申書」について（藤田主一理事長）

・Web上に無断公開されている心理検査等の倫理的配慮について，日本応用心理学会として「一般社団法人日本心理学諸学会連合（日心連）」に対し，問題提起ならびに提言を上申し，その回答書が回覧され，説明があった。

9　理事・監事選挙について（宇部弘子選挙管理委員長）

・第84回大会の後，「理事・監事」選挙が行われる。その際の経費について説明があった。

10　その他（藤田主一理事長）

・特になし。

Ⅱ　審議事項

1　決算の件（宇部弘子事務局長）

・2016年度決算（案）の説明があった。

2　予算の件（宇部弘子事務局長）

・2017年度予算（案）の説明があった。

3　学会賞の件（伊坂裕子委員長）

【論文賞】

・掲載誌：「応用心理学研究」Vol. 42, No. 2
　論文名：焦点化訓練が低学年児童の道路横断行動に及ぼす行動
　著　者：大谷亮

【奨励賞】

・掲載誌：「応用心理学研究」Vol. 42, No. 2
　論文名：伝統工芸士の職業継続要因とスキル習得に関する研究
　著　者：成田智恵子・来田宣幸

4　齋藤勇記念出版賞の件（谷口泰富副理事長）

・受賞者：岩崎久志
　著　名：ストレスとともに働く―事例から考えるこころの健康づくり―
　出版社：晃洋書房

5　日本応用心理学会若手研究奨励賞要綱（案）の件（古屋健委員長）

・応募資格についての説明があった。

・10月31日を締め切りにする。

6　個人情報の取り扱いの件（軽部幸浩広報委員会副委員長）

・本学会における個人情報の取り扱い（原稿案）について説明があった。

7　ゆうちょダイレクト（月額利用料無料のインターネットバンキング）の件（宇部弘子事務局長）

・ゆうちょ銀行のインターネットバンキング利用についての説明があった。

8　新入会員審査および会員異動に関する件（宇部弘子事務局長）

・新規入会希望者4名が承認された。
　林直樹，柴田展人，藤井一美，中谷基伸（敬称略）

・2017年8月5日現在の会員数は1,242名である。

＊次回の常任理事会は，2017年8月27日（日）13時から，立正大学にて開催する予定である。